

3  
21

これからも伸び伸び元気に！  
上沖洲区グラウンドゴルフ大会を開催



参加された上沖洲区の皆さん

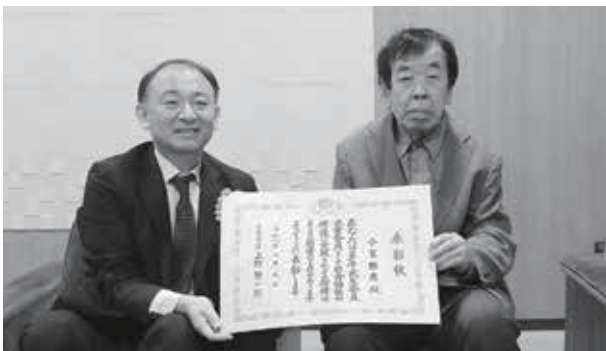
上沖洲区（山村耕治区長）がクリーンパークファイブ野球場にて、グラウンドゴルフ大会を開催しました。当日は約40人が参加し、それぞれのチームが1位を目指し、奮闘しました。

また、閉会式ではBB賞、頑張った賞などの表彰の他、じゃんけん大会などが催され、最後まで大いに盛り上がりました。

山村区長は「試合中は参加した皆さんが生き生きと動かれている姿を見て、よかったです」と笑顔を見せました。

4  
2

長年にわたり地域福祉に尽力  
小裏勝廣さんに厚生労働大臣特別表彰



厚生労働大臣特別表彰を受賞された小裏勝廣さん（右）

町役場において、小裏勝廣さん（宝町区）への厚生労働大臣特別表彰の伝達式が行われました。

この表彰は、通算18年にわたり民生委員・児童委員として日頃から地域住民一人ひとりに寄り添い、地域に根ざした活動を続け、住民の見守りや相談支援など地域福祉の推進に大きく貢献された功績が認められたものです。

受賞にあたり小裏さんは「多くの方に支えていただきながら活動を続けてこられた。地域の皆さんに喜んでいただけたことが何よりうれしいです」と笑顔で話しました。

3  
20

長洲町の民話「オマンドンの洲」がアニメ化  
県下初の海ノ民話のまち認定！



田成町長へ認定証を手渡す沼田心之介監督（右）

長洲町に伝わる民話「オマンドンの洲」が熊本県で初となる「海ノ民話」として認定され、町中央公民館にて、認定証交付式の他、「オマンドンの洲」のアニメ化を記念した上映会が同時開催されました。

当日は約100人の来場者を迎え、上映会では一般社団法人日本昔ばなし協会代表理事でありアニメ監督の沼田心之介さんから、アニメ制作の秘話や、長洲郷土史クラブの竹本康美さんより海の学びに関する講話などがありました。

アニメ化された海ノ民話「オマンドンの洲」は現在YouTubeで視聴可能です。ぜひご覧ください。

3  
26

子どもたちの交通安全を願って  
小学校新1年生へ黄色い傘が寄贈されました



黄色い傘を寄贈した島永太志さん（左）

島永太志さん（新山区）は、町内の小学校に入学する新1年生に交通安全のための黄色い傘を寄贈しました。

この黄色い傘は、故島永邦生さんが生前から毎年寄贈されていたもので、本年度も太志さんがご家族を代表して亡き父の遺志を受け継ぎ、町内の各小学校に延べ120本の傘を寄贈しました。

島永さんは、「子どもたちが雨の日も濡れることなく、交通安全に気をつけて登下校できるよう、活用してもらえれば嬉しいです」と話しました。

4/9 子どもたちの音楽活動に役立ててほしい  
長洲中学校へトーンチャイムが寄贈されました



長洲中学校にトーンチャイムを寄贈した西野守さん（右から2番目）

西野守さん（出町区）は、自身が収録の際などに使用していたトーンチャイム16本セットを長洲中学校へ寄贈しました。

西野さんは、『長洲よかここ音頭』や『長洲のふれきんちゃん』など長洲町に関する多くの曲を作詞作曲されるなど、精力的に音楽活動に取り組まれています。

西野さんは、「吹奏楽部の演奏の幅が広がればと思うので、ぜひ役立ててください。これからも音楽の指導などを通して、長洲町に貢献できればいいなと思っています」と笑顔を見せました。

4/15 教育環境の充実のために！  
興亜建設工業株式会社から町に寄附



感謝状を手にする末吉代表取締役社長（右）

町に600万円の寄附をいただいた興亜建設工業株式会社（末吉大吉代表取締役）に対し、田成町長が感謝状を贈呈しました。

今回の寄附は、町内の学校教育の充実や子どもたちの学習環境の向上に役立ててほしいとの強い思いから寄せられたものです。

末吉代表取締役は「子どもたちの学びの環境づくりに少しでも貢献できればうれしい。将来の長洲町を担う人材の育成につながることを願っています。これからも町の発展のために力を尽くしたい」と述べられました。

町では、この寄附を有効に活用し、より良い教育環境の整備に努めていきます。

4/3 交通安全活動に献身的に尽力  
田上正二さんに交通安全功労者表彰



交通安全運動出発式にて表彰を受ける田上正二さん

荒尾市のゆめタウンシティモールで行われた春の全国交通安全運動荒尾市・長洲町合同出発式にて、田上正二さん（清源寺区）が交通安全功労者として表彰されました。

これは荒尾警察署管内の交通安全活動に献身的に尽力された人に、熊本県警察本部長および熊本県交通安全協会会長から贈られるもので、これまでの交通安全協会会員として見守り活動など、交通安全の推進活動に永年ご尽力されていることが功績として認められての表彰となりました。

4/12 新たな体制で消防力の強化を  
消防団入退団式を開催しました



ながす未来館文化ホールにて、町消防団入退団式を行いました

町消防団入退団式は、新入団員を迎え入れるとともに、長年にわたり貢献された団員への感謝と、団の新たな体制と決意を示す式典で、本年度は20人が退団し、新たに17人が入団しました。

式では、新入団員を代表して第1分団第4部の高本徹さんが「消防の義務を遂行する」と力強く宣誓を行いました。

退団者代表挨拶では、左村謙明さんが「消防の精神である、住民の生命と財産を守る使命感を忘れることなく、励んでください」とあいさつをしました。

今後も、火災や各種災害から地域住民の生命・財産を守るため、これからも町消防団は活動を続けていきます。